

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	生活習慣病対策推進費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成10年度		担当課室	総務課生活習慣病対策室		生活習慣病対策室長 野田 広	
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-7 健康づくりを推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「国民の健康の増進の総合的な推進を図る基本的な方針」(平成15年厚生労働省告示第195号) 「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)の推進について」(平成12年3月31日付厚生省発健医第115号事務次官通知)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	生活習慣病予防の取組を国民一人ひとりに浸透させ、国民の生活習慣改善に向けた行動変容の動機付けを促進する。また、その為の生活習慣の改善に向けた取組を総合的に支援する体制の整備を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	生活習慣病予防対策全般に関し、慢性疾患対策のあり方に関する検討会等の開催により各種施策の検討、科学的根拠に基づいた健康づくりを支援するため食事摂取基準の策定に向けた検討等を行った。また、健康づくりに関する正しい知識の啓発のため糖尿病情報システムの整備・運用等を実施した。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	/				
		繰越し等	/				
		計	249	223	96	85	129
	執行額	225	172	87	/		
	執行率(%)	90.4	77.1	90.6	/		
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度
当該事業は、生活習慣の改善に向けた取組を総合的に支援する体制の整備をするために必要な経費であり、定量的な成果目標の設定は困難である。	成果実績			—	—	—	—
	達成度	%		—	—	—	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当該事業は、生活習慣の改善に向けた取組を総合的に支援する体制の整備をするために必要な経費であり、定量的な活動指標の設定は困難である。	活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
単位当たりコスト	— (円/)		算出根拠	当該事業は、生活習慣の改善に向けた取組を総合的に支援する体制の整備をするために必要な経費であり、単位当たりコストの設定は困難である。			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	14	17	システム改修経費の増			
	職員旅費	1	1				
	委員等旅費	11	14				
	社会保障関係情報化業務庁費	57	97				
計	85	129					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	生活習慣病予防の取組を国民一人ひとりに浸透させ、国民の生活習慣改善に向けた行動変容の動機付けを促進するために必要な経費であり、引き続き実施していく必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	生活習慣病対策推進費については、当該対策の推進に必要な経費であるため、引き続き適切な予算措置及び執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

厚生労働省
75百万円

生活習慣病予防対策に関する各種施策の検討、各種調査
や基準の検討策定、正しい情報の提供等を実施

【一般競争・委託】

A. 民間企業(3) 17百万円
(内訳)
・富士ソフト(株) 8百万円
・NECキャピタルソリューションズ(株)
7百万円
・スタートコム(株)
2百万円

システム開発、機器リース
等

【随意契約・委託】

B. 民間企業等(19) 52百万円
(内訳) 上位10者
・大和総合印刷(株) 8百万円
・(株)太陽美術 3百万円
・協新流通デベロッパー(株) 1百万円
・マッキンヘルスケアワールドワイドジャパン
1百万円
・第一出版(株) 0.9百万円
・(株)公募ガイド社 0.9百万円
・(株)インクス 0.9百万円
・扶桑速記印刷(株) 0.3百万円
・(財)修養団 0.3百万円
・アイ・アソシエートジャパン 0.3百万円

システム追加開発、資料印刷等

うち事務費6百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.富士ソフト(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
システム保守運用	システム保守運用	8			
計		8	計		0
B.大和総合印刷(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	資料印刷	8			
計		8	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士ソフト(株)	システム保守運用業務一式	8	1	94
2	NECキャピタルソリューション	システム用機器賃貸借一式	7	1	100
3	スタートコム(株)	システム改修業務一式	2	1	96

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和総合印刷(株)	資料印刷	8	随意契約	
2	(株)太陽美術	資料印刷	3	随意契約	
3	協新流通デベロッパー	資料梱包・発送	1	随意契約	
4	マッキャンヘルスワールド ワイドジャパン	健康増進普及月間及び食生活改善普及運動ポスターデザイン業務	1	随意契約	
5	第一出版(株)	報告書編集業務等	0.9	随意契約	
6	(株)公募ガイド社	世界禁煙デー及び禁煙週間普及啓発用ポスターデザイン業務	0.9	随意契約	
7	(株)インクス	世界禁煙デー記念シンポジウム企画・運營業務	0.9	随意契約	
8	扶桑速記印刷(株)	速記	0.3	随意契約	
9	(財)修養団	会場借り上げ	0.3	随意契約	
10	アイ・アソシエートジャパン	英文和訳	0.3	随意契約	